



広島和牛 News

北海道全共まで
736日



令和7年8月20日発行 No.92

第101回 広島県畜産共進会「夏季枝肉の部」が開催されました！

令和7年7月22日（火）、広島市中央卸売市場 食肉市場（広島市西区）において、第101回広島県畜産共進会「夏季枝肉の部」が開催され、県内各地域の選定審査を経て選りすぐられた31頭の出品牛について、審査及びセリが行われました。

今回の出品牛31頭の内訳は、去勢16頭、雌13頭、参考出品牛2頭で、格付成績についてはA5が28頭、A4が3頭と非常にハイレベルでした。公益社団法人 日本食肉格付協会 広島事業所・名取所長による審査講評では、「全体的にレベルが高く、優秀賞はいずれも甲乙つけ難かった。最優秀賞については、ロース芯が大きく、もも・肩の厚みも充実していた。サシが細かく、ロースだけでなく全体にまんべんなく入っており素晴らしかった。」との評価がされました。

最優秀賞に選ばれたのは、株式会社入江ミート（神石高原町）出品の去勢牛“幸紀安”号（幸紀雄 - 福之姫 - 安福久）で、同社の入江良介さんからは、「生体の時から仕上がり方が違うなと感じていたが、思ったより枝肉重量が大きかった。最優秀賞を受賞できて嬉しい。」と喜びあふれるコメントをいただきました。また、代表の入江昭さんは、「冬に向けても前向きに頑張りたい。」と笑顔で話されました。この日は、昭さんの孫の大晟くんも一緒に来場しており、「最優秀賞でびっくりした。」と、さっそく夏休みの良い思い出ができた様子でした。

その他、最優秀 MUFA 賞は、橋奥順也さん（北広島町）出品の“はつこ2111”号（関平照 - 美国桜 - 幸紀雄）と、有限会社みのり牧場（世羅町）出品の“日明”号（貴隼桜 - 安重花 - 安茂勝）が受賞しました。

褒賞授与式では、全農広島県本部・安藤本部長から、「出品牛は、質・量ともに素晴らしいものが揃っていた。ひとえに生産者の皆様の日頃の努力の賜物。トランプ関税や飼料費の高騰等、畜産を取り巻く情勢は厳しいが、インバウンドの好機を逃さず、和牛需要の拡大や魅力発信に努めたい。」と挨拶がありました。

今回の主な成績については、下記の表のとおりです。出品者の皆様、誠におめでとうございます。

【第101回 広島県畜産共進会・夏季枝肉の部 主な成績】

賞	出品者氏名	出品者住所	性別	格付	BMS	枝肉重量 kg	血統		MUFA値	単価 円/kg
							父	母の父		
最優秀賞	株式会社入江ミート	神石郡神石高原町	去	A 5	12	599.2	幸紀雄	福之姫	61.7	3,300
優秀賞2席	株式会社ひば高原田中牧場	庄原市東城町	去	A 5	12	455.0	夏百合	諒太郎	58.4	2,470
優秀賞3席	奥明 邦利	広島市佐伯区	雌	A 5	12	553.2	福之姫	安福久	53.8	2,430
優秀賞4席	株式会社久井牧場	三原市久井町	去	A 5	12	558.2	百合美	百合福久	52.8	2,360
優秀賞5席	大鎗 賢壮	三次市糸井町	雌	A 5	12	444.8	福之姫	百合白清2	61.1	2,270
最優秀MUFA賞	橋奥 順也	山県郡北広島町	雌	A 5	11	528.2	関平照	美国桜	63.9	2,200
最優秀MUFA賞	有限会社みのり牧場	世羅郡世羅町	去	A 5	8	472.8	貴隼桜	安重花	61.8	2,000



（写真上）左から全農広島県本部・安藤本部長、入江ミート・入江昭さん、大晟さん、良介さん、広島県農林水産局・柴山農水産振興担当部長。3世代で参加された入江さんは、嬉しい受賞となりました。

（左）最優秀賞を受賞した枝肉。

比婆牛プレミアムグルメフェア 2025 夏編



県内の飲食店 25 店舗において、比婆牛の魅力を堪能できる特別な一皿が提供されます。

開催期間：令和7年7月1日～令和7年8月31日

期間中、参加店舗にて対象メニューを召し上がった方を対象に、抽選で素敵なプレゼントが当たるキャンペーンもあわせて実施しています！

店舗情報など、詳細は下記の特設サイトをご覧ください。

<https://campaign.hiroshima-hibagyu.com/gourmetfair>



※写真は料理の一例です。



➤ 広島県種雄牛展示説明会 2025 が開催されました！

令和7年7月29日（火）、広島県立総合技術研究所 畜産技術センター（庄原市七塚町）において、広島県種雄牛展示説明会 2025 が開催されました。昨年11月に行われた第1回が好評であったことを受け、昨年度に引き続いて2回目の開催でした。雨天の開催となった前回とは異なり、真夏の太陽が照りつける大変暑い中でしたが、県内各地から午前の部・午後の部合わせて80名を超える参加があり、前回以上の大盛況となりました。

参加者は、“花勝百合”、“紅神照”をはじめとした種雄牛11頭（待機種雄牛、血統再構築種雄牛を含む）を間近に見ながら、それぞれの牛について担当研究員から解説を聞きました。参加した方からは、「自分の農場で飼っている雌牛や去勢牛とは体の作りが全然違うし、見るポイントも違うことを実感した」、「たくさんの種雄牛が一度に並ぶと、個々の牛の性格の差がよくわかって興味深かった」などの声が聞かれました。また、県立西条農業高等学校から参加された生徒の1人は、先輩が育てた“神竜粋吹”に「毛ツヤが良くてすごくきれい」と目を輝かせました。

また、あわせてセンター講堂にて講演が行われ、畜産技術センター・河野センター長から「畜産技術センターの歴史と広島和牛」のタイトルで、明治時代から受け継がれる広島和牛改良の歩みについて説明がありました。さらに、県畜産課からは広島和牛ブランド構築事業の取組についての説明が、畜産技術センターからは県種雄牛の紹介が、行われました。



（写真左・中央）係留場にて、研究員の解説に熱心に耳を傾ける参加者たち。種雄牛はいずれもよく調教されており、特におとなしい牛では、皮膚の張りや肉づきを触って確認することもできました。

（右）午前の講演の様子。講堂は最後列までいっぱいになりました。

★ 家畜人工授精師の皆さんへ ★ ～授精（移植）証明書には雌牛の個体識別番号の記載を！～

令和2年10月の家畜改良増殖法改正を受け、農林水産省（中国四国農政局）による家畜人工授精所への立入検査が義務化されました。広島県内では、令和4年12月中旬から本格的な立入検査を実施しています。

家畜人工授精所の協力の下、令和7年7月末時点で、全体の約9割の授精所で立入検査が完了し、今年度中に2巡目に入る予定です。なお、これまでの立入検査にて、口頭注意等が多かった事項は次のとおりです。検査を終えられた授精所においても、今一度、ご確認をお願いします。

譲渡等記録簿等

精液を採取した年月日や、授精証明書番号は記入されていますか？

授精証明書

写しを保管していますか？
通し番号（授精証明書番号）は付いていますか？

精液（受精卵）証明書

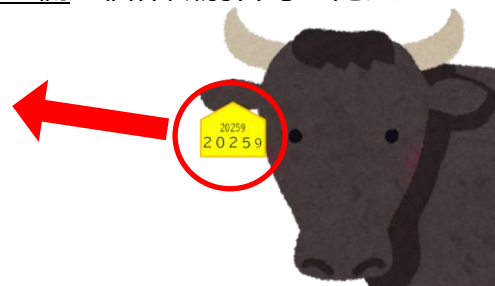
使用済のものと未使用のものが混ざっていませんか？
不受胎時の情報は記入されていますか？

家畜人工授精簿

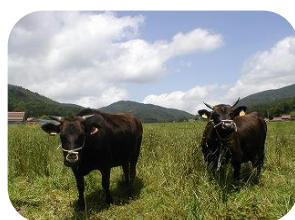
授精証明書番号は記入されていますか？
注入雌牛の情報は記入されていますか？

授精証明書（受精卵移植証明書）には、注入（移植）した雌畜の情報として、個体識別番号の記載が必要です。お使いの証明書様式に個体識別番号を書く欄が無い場合には、「毛色・特徴」の欄に個体識別番号を記入してください。

精液を注入した（体内受精卵を移植した）雌畜	名 号	品 種
	登録番号	毛色・特徴
	生年月日	年 月 日
	飼養者の氏名住所	郡 市 町



Instagram、フェイスブックで広島和牛の話題を世界中に発信中！フォロー・いいね！お願いします！！(^_^)！



右のQRコードからご覧いただけます。スマートフォンの場合、標準カメラアプリをかざすだけで読取り可能です！



広島和牛 NEWS は Web で閲覧できます！！⇒「広島和牛 NEWS」で検索！

右のQRコードから広島和牛 NEWS パックンバーをご覧いただけます。スマートフォンの場合、標準カメラアプリをかざすだけで読取り可能です。



次回は、
令和7年9月29日発行予定！